

大豊建設との業務提携について



大豊建設株式会社



株式会社富士ピー・エス

当社は、大豊建設株式会社と将来的な企業価値の向上を目指す施策の一環として、2025年6月12日に業務提携を締結することを発表いたしました。

現在、日本国内の建設市場における工事発注規模が大型化するなか、防災・減災・メンテナンス事業等の多様化も進み、担い手確保が深刻化する状況において、個社のリソースや得意分野を活かした企業活動に加えて他社との協業による補完によって、さらに業績を伸ばしていくことが重要となっています。

このような状況の中、両社の得意技術を活かし、業務提携によるシナジー効果によって対象市場を拡大し、コスト競争力を強化できるものと考えます。本提携を通じて、双方の強みを最大限に活かし、持続可能な成長と企業価値の向上を実現してまいります。

プレキャスト化の推進

他社協業により、生産性向上や働き方改革に有用なプレキャスト化（工期短縮や安全性の向上等の付加価値を含む）を推進するため、コンクリート構造物を主たる事業とする特定のゼネコンとの提携が重要です。定常的な開発活動を活発化させるため、業務提携による協力体制を構築することが望ましいと考えています。

メンテナンス工事におけるトータル対応の実現

既設コンクリート橋梁の耐震補強やメンテナンス工事では、基礎から上部工までのトータルなエンジニアリング力が求められます。そのため、両社で補完した関連するノウハウをワンストップで提供可能な体制を構築することが今後の事業展開において重要です。この体制は、新設橋梁の建設工事においても有効に活用できると考えています。